

■欧州：CO₂排出枠の先物価格が2年ぶりに最安値を更新

2011年6月27日付業界誌（電子版）は、EU域内における2011年物CO₂排出枠の先物価格が、2年ぶりに最安値を更新したと報じた。報道によれば、ICEが運営するロンドンの先物取引所で先物価格は9日間連続で下落、2011年6月24日には前日終値13.37ユーロ/トンを超えて11.85ユーロ/トンとなった。これはリーマンブラザーズ破綻に端を発する金融危機の影響を受けた2009年3月以来の最安値となる。背景には欧州委員会のエネルギー効率化目標（省エネ義務量）設定の動きによって、排出枠に余剰が生じるとの懸念が市場関係者に生じていることが挙げられている。また、取引筋からは、EU-ETSの先行きと景気後退に対するEU各国当局の対応能力に対する懸念を示したドイツ銀行のレポートの影響が指摘されている。